学校番号	410

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等　保健体育　（大修館書店出版）						
副教材等	アクティブ　スポーツ（大修館書店出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味･関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、運動する・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2　学習の到達目標

・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するために運動を習慣化し、健康の保持増進のためにライフステージに合わせた運動を実践していく知識や理解を深める。
・集団の中で自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の達成を目指して、自らの役割を理解し創意工夫する力を身に付ける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	他者と協力し自らの役割を理解し、それを実践する態度を身に付ける。 運動を実践する中で安全を確保し、主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を客観的に分析し、次回の課題を理解する。	自己やグループの課題を理解し、その課題に向けて工夫して取り組むことができる。 自らの知識を活用し、技能向上や勝敗に生かせるようにする。 結果や勝敗から技能向上に繋がる練習計画を立案することができる。	記録や技能向上に挑戦する中で、スポーツ本来の楽しみを感じ取る。 仲間と連携・協力して技能やチームワークを高め競技力向上を目指す。	各種目のルールや用具の種類や名称を正確に理解している。 基本的な練習の方法や安全確保の仕方についての正しい知識が備わっている。 スポーツの特性や歴史的文化的背景、スポーツの関わり方を理解している。
評価方法	受講態度の観察 ノート レポート 等	ノート レポート 体育理論のテスト 等	技能観察 ノート 等	ノート レポート 体育理論のテスト 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球技(ベースボール型・ネット型)	ソフトボール バレーボール バドミントン 卓球	○	○	○	○	a:球技特有の楽しさや、チームスポーツにおいての仲間と協力することで得られる一体感を感じることができるよう、ルールを遵守し安全面を確保して自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践していく中で、自己やグループの課題に対して取り組みを工夫している。 c:ゲームを展開するための基本的な技能を身につけ、仲間と協力して取り組むことができている。 d:ルールや用具、技能を高めるための基本的な練習方法を理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 レポート
1、2学期	水泳(女子)	水泳 距離泳(3分間) 泳法は自由	○	○	○	○	a:水泳の楽しさや喜びを味わうために、水泳の事故防止に努め、自主的に健康状態を把握し行動しようとしている。 b:生涯にわたって水泳を実践するために自己の課題に応じた取り組み方を考え行動している。 c:泳法の特性を理解し、効率的に泳ぐことができる。 d:泳法を習得するために必要な技術や、練習方法について理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 記録 レポート

2、3学期	球技（ネット型・ベースボール型・ゴール型）	バドミントン 卓球 バレーボール ソフトボール サッカー バスケットボール 前期、後期とも1種目選択	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように、フェアプレイを大切にする。また、グループで話し合い本時の活動内容や目標を決定し、準備から片付けまで自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するために、自己やグループの課題を理解し、グループで協力して取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた技能を身につけ、仲間と連携しチームワークを高めている。 d: 各種目のルールや用具、ウォーミングアップから技能を高めるための基本的な練習方法、試合の進め方を理解している。	授業態度の観察 実施状況 技能観察 レポート
	体育理論	・豊かなスポーツライフの設計 生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルに応じたスポーツ 日本のスポーツ振興 スポーツと環境	○	○		○	a:生涯スポーツについて学び、ライフステージに応じたスポーツについて理解し自主的に取り組もうとしている。 b:生涯スポーツやライフステージに応じたスポーツについて、必要な知識を獲得したうえで自らの考えを分析し説明できる。 d: 生涯スポーツやライフステージに応じたスポーツについて、正しい知識を獲得している。	授業態度の観察 実施状況 レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画　作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。